

【産業経済部】

再掲	記号	要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
	産	1	<p>【勇払前浜整備を①】 勇払自治会</p> <p>「苫小牧砂浜利用促進会議」が発足し民間レベルで検討が始められましたが行政の支援を願いたい。</p>	<p>砂浜の利活用については、地域の魅力向上が期待され、活性化に寄与するものと思われます。まずは、「苫小牧砂浜利用促進会議」や苫小牧港管理組合などの関係者と議論を深めていく必要があるものと考えておりますので、御理解願います。</p>	C	産業経済部 港湾・企業振興課
	産	2	<p>【勇払前浜整備を②】 勇払自治会</p> <p>勇払前浜でキャンプ・釣りなどでの利用者がごみ等を投棄していくのでその対策を。</p>	<p>海岸へのごみ等の不法投棄については、看板設置による注意喚起等の対策を行っているところですが、定期的な巡回による対応も含めて、苫小牧港管理組合と引き続き対策を行っていききたいと思います。</p>	B	産業経済部 港湾・企業振興課
★	産 総合	3 4	<p>【勇払地区人口減少対策】 勇払自治会</p> <p>全市的な問題ですが、行政としての勇払地区の人口増対策案を。通勤の利便性を前面に宣伝を。</p>	<p>市内の人口については、平成25年をピークに減少が続いており、勇払地区についても同様な傾向があります。</p> <p>人口減少の傾向を変えることは難しい課題ではありますが、今後も地域の活性化を図る取組を継続してまいりたいと考えております。</p> <p>また、市内東部地域にある企業等に対しては、勇払地区の通勤利便性などについて情報提供を行ってまいりたいと考えております。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課 産業経済部 港湾・企業振興課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
★	産 市民 都	4 36 29	<p>【市街地整備①】 勇払自治会</p> <p>大型トラックの道道苫小牧環状線(R781)走行利用促進(勇払市外通りへの走行回避)を願いたい。142番地(通称ハマナス団地)や沿道に面している住民よりダンプの振動が気になる、また道路の舗装が傷んでいるとの苦情もあります。道路の補修を要望します。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】</p> <p>勇払市街地内の大型トラックの走行について、ここ数年室蘭地区トラック協会苫小牧支部に対し、東港区国際コンテナターミナルの往来については、「道道上厚真苫小牧線」を利用していただき、勇払市街地への配慮を要請しているところでございます。引き続き苫小牧港管理組と市民生活課と連携を図りながらトラック協会に要請し、地域住民の安全・安心の確保に御理解いただくよう努めてまいりたいと考えております。</p> <p>舗装の損傷箇所と振動につきましては、現地を調査、確認の上、通行などの支障とならないよう、適宜補修を行ってまいります。</p> <p>【令和3年3月末時点回答】</p> <p>勇払市街地内の大型トラックの走行について、ここ数年室蘭地区トラック協会苫小牧支部に対し、東港区国際コンテナターミナルの往来は、「道道上厚真苫小牧線」を利用していただき、勇払市街地への配慮を要請しているところでございます。<u>今年度も令和3年1月12日に苫小牧港管理組合と市(港湾・企業振興課、市民生活課)でトラック協会に要請したところではございますが、引き続き地域住民の安全・安心の確保に御理解いただくよう努めてまいりたいと考えております。</u></p> <p>舗装の損傷箇所と振動につきましては、現地を調査、確認の上、通行などの支障とならないよう、適宜補修を行ってまいります。</p>	B B	<p>産業経済部 港湾・企業振興課</p> <p>市民生活部 市民生活課</p> <p>都市建設部 道路維持課</p>

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	産	5	【市街地整備⑤】 勇払自治会 勇払防潮林内の遊歩道整備促進。	勇払防潮林内の通路は、直下に埋設されている下水道管の管内清掃(浚渫)作業や緊急点検などの作業車両通路として設けているものですが、作業に支障が出ない範囲において一般利用を可能としているところがございます。 通路を散歩等で利用することは、市民の健康増進につながるものと認識しているところがございますので、現状において利用しやすい環境を整えるよう維持管理に努めてまいりたいと考えております。一方、防潮林を含む通路は、地域住民の防災等に関連する施設であることや財政上の課題もあることから、遊歩道として整備するには慎重に考えていく必要があると認識しているところがございます。	C	産業経済部 港湾・企業振興課
	産	6	【街の特性化についての一提案(トラックばん馬)】 美光町内会 苫小牧市の街の特性化についての一提案として、トラックの重量物引き競争は、どうでしょうか。 例えば、ばん馬競馬如きであり、北海道の輸送の三角地帯(港・空港・大消費札幌)として、トラックが多くある。そこで考えられることはドライバーも多いと推定される。これに特化した行事として思いました。使用するトラックは20年30年落ちの廃車直前の車とする。重量物を引っ張ることなので、危険性が低く、小高い丘と広い土地があればよく、娯楽性としては費用対効果も良いと考えられる。	【ミーティング開催時回答】 御提案いただきました行事につきましては、交流人口の増加による地域経済の活性化を図るための官民連携組織である「ビジット苫小牧観光会議」において、今後の観光振興に活かせるか意見を伺いたいと考えております。 【令和3年3月末時点回答】 <u>令和3年2月15日に開催いたしました「ビジット苫小牧観光会議」において、各団体と意見交換を実施したところ、開催会場の検討や安全性に懸念があり、現時点での開催が難しいと御意見をいただきました。</u>	C C	産業経済部 観光振興課

再掲	記号	要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
	産	7	<p>【プレミアム商品券購入調整について】 新中野町内会</p> <p>苫小牧市は3日、新型コロナウイルス流行に伴う地域経済の一環で発行するプレミアム付き商品券について、購入申請が殺到したため、購入上限を「6冊から2冊に減らす方針」だと民報に載っていました。地域経済対策の一環としてプレミアム商品券の販売を聞いたときに、町民からいろいろな話を聞きました。「テレビが古くて小さいから取り換えよう」とか「この際冷蔵庫を取り換えよう」と近所の電気店と相談しているとか、もう発注したという話を聞いております。確かに10万冊を超えたら上限を調整しますという話はありませんでしたが、1～2割減りますというのなら分かりますが、7割弱が減ってしまうのは理解できません。計画の段階で、このような事態を予想できなかったのでしょうか。せつかく地域経済対策として打ち出したのですから、新型コロナウイルスの補正予算を組んでもプレミアム商品券を販売してはいかがですか。</p>	<p>私どもといたしましては、平成27年度に実施しているプレミアム付商品券事業での販売冊数を参考としたほか、給付型の発行冊数を考慮し、発行冊数及び上限冊数の設定をさせていただきます。</p> <p>また、購入希望どおり全て、購入希望の半分など、増刷等のシミュレーションを行ってきました。</p> <p>商品券の印刷が特殊(偽造防止)印刷であるため、商品券の印刷に、1か月半の時間を要し、商品券を増刷印刷した場合、販売が11月以降となってしまう、決定通知を2回送付することとなります。そのことで申請された市民の皆様にご迷惑を招きかねない懸念もありますので、当初どおり各10万冊が希望された方に購入できるよう調整をしたところでございます。</p> <p>本年度のプレミアム付商品券事業に期待し、応募いただいた市民の皆様の希望に添えなかったことは大変申し訳なく思っております。</p>	B	産業経済部 緊急経済対策給付金室